昭和電工ガスプロダクツ株式会社

CARBONATER

試験、研究用炭酸飲料製造装置

・CARBONATER 標準自動充填タイプ (10RA)

- CARBONATER 2 槽式自動充填タイプ (20-20RA)

産業機材事業部

神奈川県川崎市川崎区扇町7-1

TEL: 044-333-7361 FAX: 044-333-7538



CARBONATER の概要

CARBONATERは、水またはシロップ混合液を希望の温度に自動制御し、炭酸ガスを最適な条件で溶解させ、PET・ガラスBOTTLE、スチール・アルミ CAN 等のあらゆる容器にフォーミングがほとんど無く充填することのできる装置です。炭酸飲料および香料、容器の開発または検査等に力を発揮します。

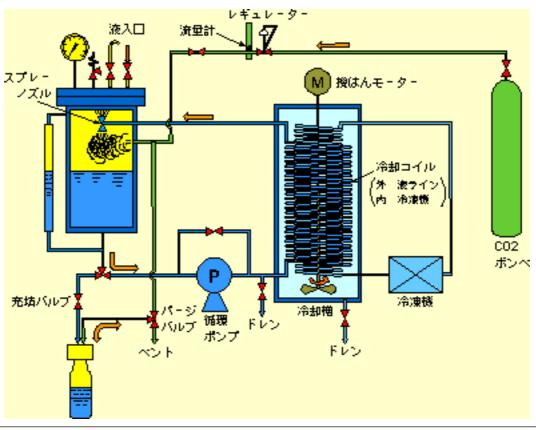
CARBONATER の特徴

- 従来の大型カーボネーターと異なり、小容量のため簡単に低コストで炭酸飲料の試作ができます。
- ポストミックス方式、プレミックス方式のどちらの方式でも充填可能です。
- カーボネーションは希望の炭酸ガス圧力、ガスボリュームを選択すると温度などを自動制御します。
- 液冷却には間接冷却法を使用し、またサニタリー 配管により装置洗浄が容易です。
- 装置は非常にコンパクトな設計となっており、設置場所をとりません。
- 装置には、キャスターがついており、移動も簡単です。

CARBONATER の使用上注意

ソーダ水の容器内(ビン、CAN、ペットボトル、及び本装置のカーボネーションタンク等)における圧力がソーダ水の温度35℃において0.6MPaをこえる場合、高圧ガス保安法の対象となり、その対応が必要となりますのでご注意ください。

又、本装置のご使用に際しては取扱説明書の注意事項等に従い、 安全にご使用ください。







標準自動充填タイプ(10RA)の特長

- 小容量のため炭酸飲料の試作などには最適。
- 装置は非常にコンパクトで設置スペースは 経済的。
- 充填はポンプ式のため、泡立ちしやすいシロップでも速度の調整で充填可能。
- 液冷却には冷凍機を使用しています。

2 槽式自動充填タイプ(20-20RA) の特長

- 2 槽式のため、同時に充填とカーボネーションが可能で効率が良い。
- 充填はポンプ式のため、泡立ちしやすいシロップでも速度の調整で充填可能。
- 液冷却には冷凍機を使用しています。

CARBONATER の仕様

型式	10RA	20-20RA
タンク容量	10L	20L×2タンク
冷却タンク	55L	90L
設計圧力	0.5MPa	0.5MPa
充填方法	ポンプによる自動	ポンプによる自動
充填量調節方法	画像センサーによる自動	画像センサーによる自動
対象容器	ペットボトル、ビン、カン	ペットボトル、ビン、カン
冷凍機	0.6kw	1.1kw
攪はんモーター	40W	40W
冷却タンクヒーター	1.0kw	1.0kw
電源	AC200V	AC200V
消費電力	2.0kw	2.5kw
材質	SUS304, 316	SUS304, 316
外形寸法	950W x 650L × 1,950H	1,770W × 800L × 2,050H
空重量	約350kg	約420kg

※ ご要望に応じたタイプのカーボネーターの製造が可能です。 バッチ式の他、インライン式も取扱っております。お気軽にお問合せ下さい。